

エビデンスに基づいたブラッシング法

「つまようじ法」臨床セミナー

WEB編 + 会場編

会場編では、講演担当講師、当会指導歯科衛生士による「つまようじ法」ブラッシング実習も行い、ブラッシングスキルを習得していただけます。



non-surgeryでここまで残せる!

WEB編 担当

令和の歯科医療の行方



磯崎 篤則 NPO法人お口の健康ネットワーク理事長
朝日大学教授

令和になって、小・中学生の歯肉炎、壮年・高齢者の歯周炎罹患者が多くなっています。これからは、小児から高齢者に対する歯肉の健康管理が重要となります。歯周炎を引き起こすP.g.菌、T.d.菌、T.f.菌の研究が進み、その対応策も少しずつ明らかになっています。これらのことを、総合的に解説したいと考えています。

講師

WEB編 会場編 担当

歯周病治療と継続管理におけるつまようじ法



黒瀬 真由美 pmj歯科診療所 院長
(岡山市開業)

歯の喪失原因の1位である歯周病。私たち一般開業医がその治療と継続管理を担っています。「つまようじ法」術者磨きは爽快感があり、また歯周状態を早期に改善します。この爽快感と効力感が歯周病の長期継続管理のキーポイントであると考えています。「つまようじ法」術者磨きを主体とした歯周治療と継続管理の実際を、症例を交えて紹介します。

講師

会場編 担当

つまようじ法による宿主活性療法



森田 学 宝塚医療大学保健医療学部
口腔保健学科 教授
岡山大学名誉教授

「つまようじ法」は、歯肉の細胞を活性化させることを主目的にしたブラッシング方法です。また、同時に歯間部の歯垢を効率よく除去する方法でもあります。動物実験や臨床の研究成果をもとに、歯周病の予防と治療での有用性について解説します。

講師

WEB編 担当

つまようじ法で支える健康長寿社会



山本 龍生 神奈川歯科大学歯学部 社会歯科学系
社会歯科学講座 口腔衛生学分野 教授

つまようじ法は、歯周病の予防と治療に有効です。歯周病を予防することは、歯の喪失防止につながります。自分の歯を維持することは、健康長寿の基盤です。本セミナーでは、つまようじ法を活用することで、一生自分の歯で食べられる社会、そして健康長寿社会の実現に貢献できることを解説します。

講師

2025年開催日程

WEB編	4月中旬より配信開始予定 約2時間	
会場編	岐阜会場 ▶ 6/ 8 日	10:00 ~ 16:00
	東京会場 ▶ 10/19 日	
	大阪会場 ▶ 12/ 7 日	
定員	各30名	
受講料 (WEB編+会場編 税込)	●一般 35,000円 ●お口の健康ネットワーク会員 25,000円 (1医療機関3名以上のご参加で割引あり) ※WEB編と会場編のセット受講となります。 WEB編のみ、会場編のみの受講はできません。	

お申込方法

- ①ホームページ内の申込フォームから
- ②ホームページ内の申込書(PDFファイル)をダウンロードし、必要事項をご記入の上FAX送信
受講料振込先等詳細のご案内を送付いたします。

お口の健康ネットワーク



お問合せ

NPO法人
お口の健康ネットワーク事務局

TEL.086-250-2531